



三原城跡

- 1 戦国武将・毛利元就の三男である小早川隆景が永禄10年(1567年)に築城した海城です。海に浮かんで見えたことから、別名「浮城」と呼ばれました。



船入櫓跡

- 2 大島・小島を繋いで作られた三原城。船入櫓跡は現存の城跡の中で最も海城としての特徴が分かる貴重な石垣です。



大島神社

- 3 三原城の大島にかつて祀られていた稲荷神社と城内の庭に祀られていた巖島神社を合祀し、現在の地に移されました。参道には67基の連立鳥居が並びます。



酔心山根本店

- 4 日本画の巨匠・横山大観が最も愛飲した日本酒「酔心」を製造する酒蔵です。旨味のあるふくよかな味わいが感じられます。



お茶の平野園

- 5 明治38年(1905年)創業のお茶屋です。城跡を眺めながら、併設の日本茶カフェでお茶を飲みつつゆったりとした時間を過ごせます。



ガイド案内
あります



アゼリアガイド
0848-67-5877